

北海道大学総合博物館主催
土曜市民セミナー 道民カレッジ連携講座

超巨大噴火に備えるには

講師 中川 光弘 (北海道大学総合博物館 館長)

支笏湖や屈斜路湖を形成した超巨大噴火は、地球上では1～数万年に1回の頻度で発生しています。このような噴火が起こると、周辺地域はもちろん国全体に災害が及ぶことが想定されています。このような低頻度ではあるが必ず起こりうる噴火とはどのようなものか、そして発生するであろう災害にはどのように備えればよいのか、考えてみたいと思います。

日時：2015年 9 月 12 日 | 土 | 13:30～

場所：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
1階6番教室
(北海道大学総合博物館向かいの建物)

入場無料 | 座席数 156 | 申込不要

連絡先：北海道大学総合博物館 | 011-706-2658 |



THE HOKKAIDO UNIVERSITY MUSEUM



北海道大学総合博物館

© Mizuki Fujii & Aoi Kusaka